

令和5年11月28日

健康福祉部医務国保課

総務・医事グループ 吉岡

内線 3328 直通 087-832-3315

令和5年度終末期患者の思いにこたえる ワークショップ in KAGAWA を開催します

救急・集中治療の現場では、あらゆる治療手段を講じても救命することができない患者が存在します。中には、数時間から数日という短期間のうちに終末期に至る場合も少なくありません。

そのような状況の中でも最期までその人らしくいられるように最期の意思を確実に汲み取れることや、急な出来事で受け止めきれない家族に対して、少しでも納得できる最期の時間を過ごすことができることを目的に令和元年度より、このワークショップを開催しています。そして、やはり、家族が悪い知らせを受け止めきれなければ良い終末期は実現できないと考え、今年度は、模擬患者家族に対するロールプレイを新たに取り入れます。

1. 日時 令和5年12月3日（日） 13:00~16:40
2. 場所 香川県社会福祉総合センター6階 第1・2研修室
3. 内容 【講義・グループディスカッション・ロールプレイ】

- (1) 『患者の思いにこたえる（仮）』
- (2) 『救急・集中治療領域の家族の心理状態（仮）』
- (3) 『適応基準』
- (4) 『お別れの時間を確保することを意識した患者管理』
- (5) ロールプレイ『臓器提供の選択肢提示』『家族介入』

4. 講師 裏面参照

【参加医療施設】

・さぬき市民病院 ・香川大学医学部附属病院 ・屋島総合病院 ・香川県立中央病院
・おさか脳神経外科病院 ・高松市立みんなの病院 ・高松赤十字病院 ・キナシ大林病院
・回生病院 ・坂出市立病院 ・香川労災病院 ・四国こどもとおとなの医療センター
・三豊総合病院

※ _____ 線：脳死下臓器提供施設

事務局 ・香川県健康福祉部医務国保課 ・（公財）香川いのちのリレー財団

裏面に続く

講師 (敬称略・順不同)

香川大学医学部附属病院	救命救急センター長	黒田 泰弘
聖隷浜松病院	救命救急センター長	渥美 生弘
香川大学医学部附属病院	救命救急センター	切詰 和孝
鹿児島県立大島病院	救急科部長	中村 健太郎
山口大学大学院	保健学専攻臨床看護学講座助教	山本 小奈実
四国こどもとおとなの医療センター	脳神経外科医長	大北 真哉
香川県立中央病院	救命救急センター	乙宗 佳奈子
高松赤十字病院	特定集中治療看護師長	香西 節子
香川大学医学部附属病院	心臓血管センター副看護師長	福居 美佳
香川県健康福祉部医務国保課	県移植コーディネーター	吉岡 育代

『以上』